



# 定例記者会見資料

日時：令和6年2月22日(木) 午前10時30分

場所：東松山市役所 全員協議会室

## 3月定例市議会提出案件の概要

### 提出案件

■ 条例制定等	32件
■ 補正予算	5件
■ 当初予算	8件
■ 報告	1件
	計46件

議 案  
第33号

令和5年度東松山市一般会計補正予算(第10号)

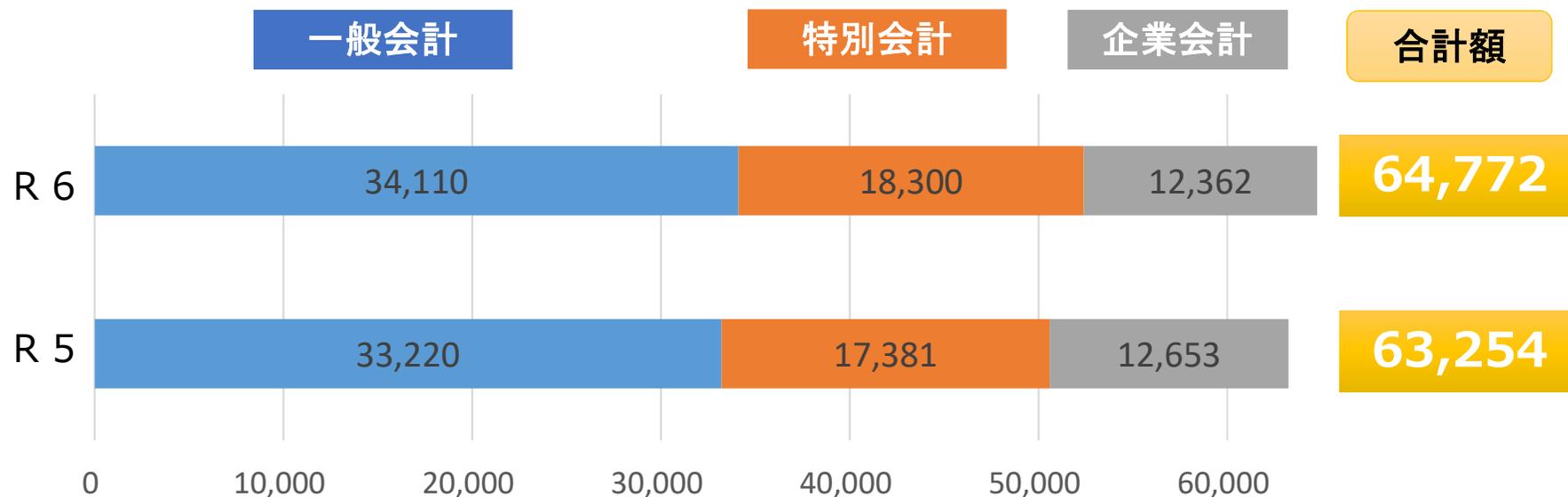
[財政課]

【歳入】	補正額	<b>208,684</b> 千円
主なもの		
	道路メンテナンス事業補助金	<b>101,359</b> 千円
	土地売払収入	<b>97,497</b> 千円

【歳出】	補正額	<b>208,684</b> 千円
主なもの		
	財政調整基金積立金	<b>150,000</b> 千円
	橋梁修繕工事	<b>184,600</b> 千円

補正後予算額 **37,482,325**千円

(単位：百万円)



一般会計	： 34,110,000千円	〈対前年度比	+2.7%〉
特別会計	： 18,299,500千円	〈対前年度比	+5.3%〉
企業会計	： 12,362,646千円	〈対前年度比	△2.3%〉
合計	： 64,772,146千円	〈対前年度比	+2.4%〉

## 「こども家庭センター」の開設

[こども支援課・健康推進課]

「子ども家庭総合支援拠点」と「子育て世代包括支援センター」の両機能を有し、全てのこども及びその家庭、妊産婦へ切れ目のない一体的な相談支援を行う機関として、「こども家庭センター」を開設します。

【開設日】 令和6年4月1日

【場所】 保健センター（1階に母子保健担当、2階に児童福祉担当を配置）

【組織体制】 こどもに関わる総合相談のワンストップ窓口として、センター長をトップに、新たに母子保健機能と児童福祉機能をつなぐための統括支援員を2名配置。保健師、社会福祉士等の専門の相談員が対応し、併任職員を含め合計23名の組織体制を予定。

### 《新》子育て短期支援事業

[こども支援課] **399千円**

【事業概要】 保護者の疾病及び看護、冠婚葬祭などによる一時的な児童の養育困難解消のため、児童養護施設等で養育・保護をする（ショートステイ）。

【事業開始】 令和6年4月

### 《新》産後ケア事業

[健康推進課] **4,256千円**

【事業概要】 心身の不調や育児不安等があり、家族等から支援を受けられないなど産後のケアを必要としている母と子を対象に、産科医療機関や助産院において、助産師等によるからだやこころのケア、授乳指導や育児相談を宿泊又は日帰りで実施する。

【事業開始】 令和6年5月頃

#### 組織の名称を変更します

こども基本法等の関係法令を踏まえ、こども施策の総合的な体制を整えるため「こども家庭センター」の開設のほか、組織の名称を変更します。

こども家庭部 — こども支援課  
(現：子ども家庭部) | (現：子育て支援課)  
└─ こども家庭センター

### 子ども・子育て支援事業

[こども支援課] **26,179千円**

#### リフレッシュチケット事業

【目的】在宅子育て家庭の保護者のリフレッシュと育児負担軽減を図り、子育てしやすい環境づくりを推進する。

令和6年4月1日からの変更点

- こどもの年齢を「満1歳～満3歳未満」を「0歳～満3歳未満」に拡大
- ホテルヘリテージ四季の湯温泉(日帰り入浴3時間券)を追加

#### 利用できるサービス

- ・一時保育・短時間保育・病児保育・ファミリーサポートセンター・緊急サポートセンター・子育て支援センターソーレ、マーレ・農林公園(いちごの摘み取り体験/丘の上のカフェ)・埼玉県こども動物自然公園・ガーデンホテル紫雲閣東松山キッズルーム等の利用

#### 《新》奨学金返還支援制度の創設

- 【目的】奨学金を返還している若者の経済的負担を軽減する。
- 補助金名「東松山市若者みらい応援奨学金返還支援補助金」(仮)
  - 対象(次のいずれにも該当する者)
    - ・大学等を卒業し市内在住で奨学金の返還をしている者
    - ・5年以上居住する意思を有する者
    - ・支援金を申請する初年度の4月1日時点で満30歳以下の者
    - ・市税や奨学金の返還を滞納していない者
  - 支援内容 補助上限額 3万円/年 × 5年間
  - 今後の予定 R6年度:制度の周知・認定申請受付  
R7年度:交付申請受付・支援金支給
  - 支援の流れ 1年目:当該制度の対象として認定  
2年目～6年目:1年間の居住、返還を確認し交付

### 民間保育園事業

[保育課] **225,245千円**

#### 《新》第2子以降認可外保育施設利用給付

**11,088千円**

第2子以降の保育料の無料化対象に、**認可外保育施設**を追加します。

認可外保育施設の利用者の経済的負担の軽減を図るために、住民税の課税状況にかかわらず第2子以降の保育料を無料化します。

- 対象となるこどもの年齢 0歳～2歳児クラス
- 無料化上限額(月額) 42,000円



## 教育環境の整備①

[教育総務課]

### 学校教育事業(小・中学校)

**63,304千円**

#### 《新》 民営プールを活用した水泳授業の実施

**24,390千円**

【実施概要】

近年の猛暑による水泳授業の中止回数やプール施設の老朽化に伴う維持管理費の増加といった課題を踏まえ、市内の小・中学校のうち7校で市内3事業者の民営プールを活用した水泳授業をモデル的に実施する。

事業者名(所在地)	小・中学校名
ヴィムスポーツアベニュー東松山 (松本町2-1-60)	大岡小学校・新明小学校 ・東中学校
セントラルフィットネスクラブ24東松山高坂 (あずま町3-1-2)	桜山小学校・白山中学校
東松山スイミングスクール (上野本1955-1)	松山第一小学校・唐子小学校

### 学校保守管理事業(小・中学校)

**349,326千円**

#### 《新》 学校施設包括管理事業

R6~11年度債務負担行為限度額 **560,660千円**

【実施概要】

現在、業務ごとに個別に委託している保守・点検業務をまとめてビルメンテナンス業者に一括委託を行う。130万円以下の簡易修繕を業務範囲に含めるとともに、業者による巡回点検等により、より適切な施設管理を行う。

【管理期間】 令和7年4月1日～12年3月31日(5年間)

### 学校整備事業(小・中学校)

**202,750千円**

#### 《新》 各小・中学校LED照明器具賃貸借

【実施概要】

市内小・中学校16校の校舎及び体育館等の照明器具約20,000本を10年間のリース方式によりLED化する。

【ランニングコスト】

令和6年度：約250万円(1か月分) ※ 設置後のリース料支払のため、令和7年3月の1か月分のみ

令和7年度以降：年間約3,000万円(10年間：約3億円)

【実施のメリット】

イニシャルコストを平準化できるリース方式により、全校の照明を単年度でLED化し、10年間で約2,000万円の財政的な削減効果が見込まれる。

#### 教育振興事業

1,147千円

##### 《新》比企広域電子図書館サービス負担金

1,064千円

##### 【目的】

比企広域電子図書館（比企eライブラリ）を活用し、児童生徒が学習用端末から約1,000冊の電子図書を閲覧できるようにすることで、読書を身近なものにし、読書の習慣化を図るもの。

##### 比企広域電子図書館「比企eライブラリ」とは

パソコンやスマートフォン、タブレットなどからインターネットを通じて、電子化された本を借りられるサービス。令和4年9月に、比企広域の1市6町で（東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、ときがわ町）で共同導入したもの。

#### コンピュータ活用事業（小・中学校）

213,658千円

##### 《新》統合型校務支援システムの導入

156,490千円

##### 【目的】

デジタル化により、校務の処理効率を高め、教職員の負担の軽減と児童生徒に向き合う時間の一層の充実を図るもの。

##### 【システムの概要】

- ・教務系、保健系、学籍系、学校事務系などの機能を統合、連携しデータを一元管理
- ・保護者連絡システムの導入
- ・学校ホームページのリニューアル（CMSの導入）

令和6年度当初予算

地域  
福祉

## 高齢者支援の充実

[高齢介護課]

### 専門職の同行訪問事業

(介護保険特別会計)

801千円

令和6年度から理学療法士の訪問を追加

#### 【概要】

介護保険制度の地域支援事業として、専門職(令和5年度～管理栄養士・令和6年度～理学療法士)がケアマネジャー等からの依頼を受け、ケアマネジャー等と一緒に高齢者等の自宅を訪問し、助言を行う。

#### 【目的】

在宅高齢者等の栄養状態改善や運動機能向上により、自立支援や重度化防止を図る。

#### 【対象者】

- ・市内在住の65歳以上の高齢者(第1号被保険者)
- ・市内在住の65歳未満の要支援又は要介護認定者(第2号被保険者)

【利用料金】 利用者負担はなし

【施行年月日】 令和6年4月1日



### 心のこもった地域福祉プロジェクト(ココプロ)

高齢者の「楽しみたい 働きたい 貢献したい」という思いを応援するために、関係機関や地域の方々と一緒に健康寿命の延伸や介護予防などを推進することを目的とした取組

#### シニアのための“ココプロ”フェスタ 開催

高齢者の健康寿命の延伸や介護予防を目的として、市内各地区に出向いてイベントを官民連携で開催し、高齢者の外出を促進する。

#### 【内容】

健康をテーマとした講演のほか、協力企業による認知機能測定や血管年齢測定などを実施する。



脳卒中講座

# 新ごみ処理施設の整備

[廃棄物対策課]

《新》新ごみ処理施設整備推進事業

15,100千円

《新》新ごみ処理施設整備基本構想作成等支援事業

14,344千円

R6～7年度債務負担行為限度額 35,860千円

【概要】 新ごみ処理施設の整備に向けて、令和6年度から新たに設置する「新ごみ処理施設検討委員会」において調査審議する、建設候補地に関する事項や、施設整備基本構想、及び循環型社会形成推進地域計画の策定に必要となる支援業務を委託するもの(令和6～7年度継続事業)。

「新ごみ処理施設検討委員会」

【任期】 2年(令和6年4月1日～令和8年3月31日)

【委員】 10名(学識経験者・地域代表・公募市民)



## 「新ごみ処理施設整備準備室」の新設

新たなごみ処理施設の整備等に向けた  
検討体制を整えるため廃棄物対策課内に  
「新ごみ処理施設整備準備室」を新設します。

環境産業部 — 廃棄物対策課

└─ 新ごみ処理施設整備準備室

└─ クリーンセンター

防災施設管理事業

101,170千円

《新》小・中学校体育館空調等設計委託

【概要】

避難所での生活環境の向上を図るため、指定避難所となっている市内小・中学校の体育館への空調設備の設置やトイレのバリアフリー化をするための設計を行うもの。

【今後の予定】

令和6年度 設計7校(小学校2校・中学校5校)

令和7年度以降 施工及びその他の小学校の設計・施工を順次行う



中央防災倉庫の資機材の整備

【目的】

平時は中長期的な避難や復旧活動に必要となる物資を集約管理し、災害時には支援物資を一括管理するための中央防災倉庫が令和6年2月末に完成。倉庫の運用に向け、資機材(可動式ラックなど)を追加整備するもの。

【中央防災倉庫の概要】

- ・所在地:岩鼻運動公園駐車場(市内松山1721-1)内
- ・構造:鉄骨造地上1階建て
- ・延べ床面積約450㎡
- ・備蓄品収納用可動式ラック、パレット
- ・主な備品 電動フォークリフト1台、ハンドリフト2台



観光活性化事業

45,230千円

《新》第三次東松山市観光振興基本計画の策定 R6~7年度債務負担行為限度額 **12,100**千円

【計画期間】 令和8年度~12年度(5か年)

【スケジュール】 令和6~7年度(2か年)の委託

令和6年度:これまでの観光施策の評価や課題、目指すべき方向性を明らかにするための調査等

令和7年度:令和6年度の調査結果等を基に観光振興計画を策定

**議案第13号「東松山市観光振興基本計画策定委員会条例制定について」**

【目的】 東松山市観光振興基本計画の策定及び推進を行うに当たり、市民や有識者による審議を行うため、「東松山市観光振興基本計画策定委員会」の設置するもの。

【組織】 委員は10人以内、学識経験者、観光関係者、公募委員を予定

商工業振興事業

28,347千円

《新》「東松山市 産業祭」の開催 **7,000**千円

【目的】 本市の農業・商業・工業を市民へPRし、地域産業の発展と市内生産物に対する理解を深める。

【開催時期・場所】 11月中旬・岩鼻運動公園(東松山市松山2681)

【イベント概要】 令和5年10月に市商工会や観光協会等と連携して開催した「東松山市 産業・環境フェスタ」を市制施行70周年にあわせ、あらたに「東松山市 産業祭」として拡大・充実して開催するもの。

### 文化普及推進事業

13,531千円

#### 高坂彫刻プロムナード事業（ひがしまつやまアートフェスタの開催）

4,631千円

【イベント概要】

彫刻家・高田博厚の作品32点が東武東上線高坂駅西口から約1kmにわたり立ち並ぶ「高坂彫刻プロムナード 高田博厚彫刻群」を舞台に、ワークショップや、本市に縁のあるアーティストの作品展示、音楽演奏などを楽しめるイベントを開催する。

【開催時期】 令和6年10月20日(予定)



### 文化財啓発事業

3,543千円

#### 《新》(仮称)東松山市民俗芸能大会の開催

1,149千円

【イベント概要】

獅子舞や祭ばやし等の市内民俗芸能団体が一堂に会し、民俗芸能を披露する大会を開催する。日頃、限られた時に、限られた神社等でしか見ることができない民俗芸能の奥深さを、同日同場所で存分に楽しむことができる。

【開催場所】 東松山市民文化センター(予定)

【開催時期】 令和7年2月中旬(予定)



## 「文化芸術推進室」の新設

コロナ禍で後退した市民活動に彩りを与え、こどもたちの豊かな感性と創造性を育む文化・芸術活動の推進体制を整えるため「文化芸術推進室」を新設します。

生涯学習部 — 生涯学習課

— 文化芸術推進室

— 市立図書館

— 高坂図書館

— きらめき市民大学

— 埋蔵文化財センター

# 東松山市 市制施行70周年

昭和29(1954)年7月1日に1町4村が合併して誕生

昭和29年7月1日に市制が施行された東松山市は、本年、市制施行70周年の節目を迎えます。「70年分の想い、未来へ」「未来へつなぐ みんなの東松山」を合言葉に、市制施行以来先人たちが積み重ねてきた70年の歴史と文化を顕彰し、次の世代にその実績や想いをつなげていく年にしていきます。



## 主な市制施行70周年記念事業

事業名	事業概要	担当課名
記念式典	令和6年6月30日(日)に東松山市民文化センターにおいて市制施行70周年記念式典を開催する。	総務課
記念階段アート	東武東上線東松山駅東口のステーションビルに市制施行70周年記念ロゴマークの階段アートを設置する。	管財課
記念防災研修	東松山市と災害時応援協定を締結している宮城県東松島市、和光市、神奈川県伊勢原市の職員を招き防災研修を実施する。	危機管理防災課
記念スタンプラリー	市公式LINEのショッピングカード機能を活用し、指定の70周年記念事業などに参加していただくスタンプラリーを実施。スタンプ数に応じ、抽選で記念品を贈呈する。	政策推進課
記念発車メロディー	東武東上線東松山駅と高坂駅の上下線ホームで市歌などを使用した発車メロディーを期間限定で放送する。	政策推進課
記念動画コンテスト	東松山市内在住・在勤・在学の人・団体を対象に、動画作品のコンテストを実施する。	広報広聴課
記念特別動画制作	東松山市のこれまでの歩みと70年分の想いを未来へつなぐ動画を制作する。	広報広聴課
記念誌等作成	東松山市の魅力等を紹介しつつ、郷土への愛着や誇りを育む内容を掲載した記念誌を作成する。	広報広聴課